



嘉島町議会  
第18号

平成28年2月12日



# 議会だより



祝 成人おめでとう

町民会館ホール「アクア」

12月定例会

目次

平成28年に向けて ..... 2~3

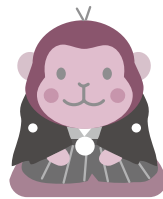
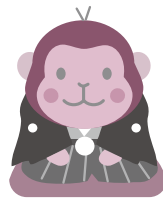
12月定例会 ..... 4

町政のここが聞きたい一般質問(4名) ..... 5~7

主な議会活動 ..... 8



# に向けて！



① 川上國治 議員

議長  
総務常任委員会委員  
上益城広域連合議会議員

東部台地のネーミングも決まり、いよいよ新しい町づくり開発が動きだします。

農業ではかしま広域農場農業生産法人の設立やスポーツでは嘉島町総合型地域クラブの設立など、今年は色々な面で動きのある年になりますが、議会も執行部と一丸となって嘉島町発展の為に全力を尽くす所存です。

当選回数順

所属委員会等



⑤ 宮本睦生 議員

議会運営委員会委員  
総務常任委員会委員長  
広報特別委員会委員長

今年も、町民の方々からの声を行政へ伝え、より良い町づくりに貢献します。

また、議員間での多様な事案に対し積極かつ活発な議論を行い、議会・行政が両輪となり、嘉島町が更なる発展するよう努力します。



④ 鍋田 平 議員

議会運営委員会委員  
経済厚生常任委員会委員長  
益城、嘉島、西原環境衛生施設組合議会議員

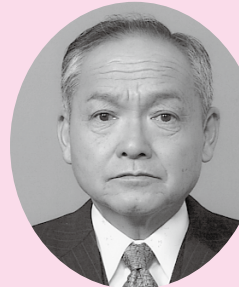
本年も皆様のご意見を町政に反映させ「嘉島町に住んで良かった」と感じていただけるよう活動をして参りたいと思います。



⑨ 境野隆文 議員

総務常任委員会副委員長  
上益城消防組合議会副議長

本年は、東部台地「ゆうすいの杜」の工事が始まります。厳しい地方財政の中ではありますが計画全体が早期に完了し、東西均衡ある町づくりを進める為、議会執行部一体となり、全力を尽くします。

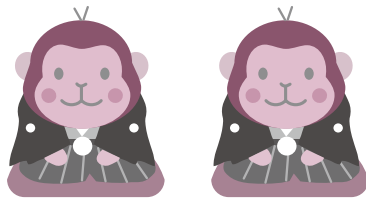


⑧ 中津芳春 議員

経済厚生常任委員会委員  
広報特別委員会委員

嘉島町に住んでよかったと実感し、嘉島町にぜひ住んでみたいと思わせるような地域づくりにどう取り組んでいくのか、というのが私たちにかせられたテーマだと考えております。そのために、町民の皆様方と一緒に、一生懸命努力してまいります。





# 平成28年



③ 富山 勝 議員

議会運営委員会副委員長  
建設常任委員会委員長  
広報特別委員会副委員長

町民の皆様におかれましては良いお年を迎えられたと思います。今、全国的に人口が減少している中で嘉島町は増加している傾向です。

毎年飛躍している嘉島それを継続出来るよう努力し、地域を大切にしてい住みやすい町づくりに向け町民の方と共に頑張りたいと思います。



② 木下 徹 議員

副議長  
議会運営委員会委員長  
経済厚生常任委員会委員  
広報特別委員会委員  
益城、嘉島、西原環境衛生施設組合議会議長

厳しい情勢が続いておりますが、町民の皆様のご意見を伺いながら、少子高齢化社会の問題、農業対策等に取り組み地域発展の為に全力を尽くします。

住み良い町づくりに頑張ります。



⑦ 森田義雄 議員

建設常任委員会副委員長  
広報特別委員会委員  
御船地区衛生施設組合議会議長

東部台地のネーミングが「ゆうすいの杜」に決定。1日も早い工事着工に向け、また、国の地方創生政策に合わせた、嘉島町版の総合戦略「まち・ひと・しごと創生戦略」実現のため、町執行部と共に努めてまいります。ご指導ご支援をお願いします。



⑥ 清崎輝昭 議員

経済厚生常任委員会副委員長  
監査委員  
上益城広域連合議会議員

議員になり、まもなく1年が過ぎますがこれからも嘉島町そして地域の更なる発展のため、執行部と一緒に努力をしてみたいです。

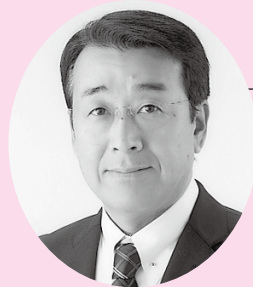


⑪ 春日堅一 議員

総務常任委員会委員  
広報特別委員会委員  
御船地区衛生施設組合議会議員

新年を迎え町民の皆様におかれましては、益々ご清祥の事とお喜び申し上げます。

本町も、農業法人化や東部台地のネームも「ゆうすいの杜」と決まり人口増加に向けて着実に変化しています。これからも、議会執行部一体となり住んでみたい、住んで良かった町づくりに努めてまいります。



⑩ 川野伸一 議員

建設常任委員会委員  
上益城消防組合議会

今年は議員2年目となります。町の第5次総合計画を推進し、ひとつひとつの課題に向き合いながら議会議員として執行部と共に取り組んで参ります。

## 補正予算

一般会計補正予算⇒3億828万6千円追加し

予算総額 **47億5179万7千円**に

## 主な補正内容

- ・ 障害児施設給付費扶助 …………… 1020万円
- ・ 施設型給付費扶助(保育所等運営負担金) …………… 3020万円
- ・ 機構集積協力金事業交付金 …………… 2億8500万円

## ◎特別会計補正予算

介護保険（第2号）特定入所者介護サービス補足給付金等192万2千円の増額で総額7億6109万9千円に、公共下水道事業（第2号）工事請負費、管渠詳細設計委託、地質調査業務委託等4570万7千円の減額で総額3億1400万4千円に、簡易水道事業（第2号）工事請負費等600万円の増額が主な内容で総額6911万1千円となりました。

### 同意案件

同意した案件

- 平成27年度嘉島町介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 平成27年度嘉島町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 平成27年度嘉島町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 平成27年度嘉島町一般会計補正予算（第5号）
- 嘉島町運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町税条例等の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町農業委員会の選挙による委員の定数条例の全部を改正する条例の制定について

### 議案審議

可決した議案

平成27年 第4回  
**12月定例会**  
12月4日～12月7日

条例改正、補正予算、固定資産評価審査委員会委員の選任を含め12議案が提出され原案どおり可決又は同意しました。



宮村 博之（鯨）  
○ 固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて

# 一般質問



川野伸一 議員

## 問 集落の活性化について

本町に於いては企業誘致や商業施設等の進出、区画整理事業による住宅の増加に伴い人口も増加傾向にあります。旧集落の活性化をどの様に考えておられるかお尋ねします。

## 答 町長

嘉島町第5次総合計画においては、活力とうるおいに満ちた田園文化都市「住んで良かった 水の郷嘉島」を基本理念として町づくりに取り組んでいるところですが、その総合計画におけるアンケートの定住意向について見ますと「住み続けたい」という回答が86%となっており、その理由の大半が「自然環境に恵まれている」「買い物や生活が便利」となっています。このように、本町は市街地

では利便性に優れ、各集落では住環境に優れており、それぞれに長所を有していると思われまます。

今後の集落の活性化につきましては、市街化調整区域の規制緩和をはじめ、東部台地土地区画整理事業並びに集落内開発を推進することにより宅地化を進めるとともに、自立した地域を支える、コミュニティづくりの推進も重要であると思われまます。

また、上仲間・下仲間地区においては、ツツミやハタノ周辺の地区計画区域内の規制緩和により企業誘致を推進し、働く場所を創出することが、定住促進にもつながって賑わいのある集落づくりとなり、活性化を図ることになると考えまます。

## 答弁を受けて

本町の調査によると、単居高齢者世帯が225世帯、高齢者世帯が245世帯、合わせて470世帯ございませうが、今後一層少子高齢化が進むことで生活弱者の増加も懸念され、また市街地の発展や企業進出に伴い今まで以上に交通量が増加する事も予想されまます。

ちなみに、先般行われた「いども議会」の中でコミュニティ

ニティバスの運行についての質問が有りました。財政負担が大きい為検討していないとの回答でした。これは大変難しい問題ですが安心安全な街づくりを念頭に、そして地方創生、地域活性化の観点からも町全体の利便性向上のため、町執行部と議会が共に継続して検討する課題だと思っております。

## 問 町施設の予約システムについて

本町における町施設の予約登録において利用料金を前納する受付時間が平日の9時から17時までとお聞きしております。不便さを感じておられる町民もおり何らかの対策を講じて頂けないかお尋ねしませう。

## 答 社会教育課長

現在、社会教育課では、町民会館等の社会教育施設、総合運動公園競技施設等の社会体育施設、並びに小中学校体育館の学校施設を、施設予約管理システムを運用し、町民の方々や一般の利用者等に開放しております。

予約受付時間につきましては

しては、職員の勤務時間に関する規定や、公金の取扱い規定、収納事務の取扱い要領に従い事務を遂行しており、平日の就業時間内に教育委員会窓口で申請をお願いしております。

上益城郡内各町の状況としましては、2町が就業時間内での受付を、施設の管理・運営を委託されております。2町は、休館日を除き、午前9時から午後10時まで等、受託者である指定管理者職員により、券売機(料金チケット販売機)を設置し対応されている状況です。

ご質問の新たな方策等を講じるには、業務の必要性や職員の配置等様々な課題が考慮されますが、住民サービスの向上に向け、より良い方策を検討して参りたいと考えまます。

## 答 教育長

今回の全国学力・学習状況調査の結果がでています。本町の小・中学校における課題とそのための方策についてお尋ねしませう。

今回の全国学力学習状況調査の結果から小・中学校ともに、国語では読む力、算数、数学では数学的な考え方、理科では科学的な思考などが課題としてあげられます。

また、質問紙調査からは、難しいことでも失敗を恐れないで挑戦すること、家での授業の復習などが課題として見られます。これらの課題を解決していくために、上益城教育事務所、上益城教育対策会議、校長会等と連携して、取り組んでいませう。

大事なことは、学校で全職員がその学年、その教科だけの課題ではなく、学校全体、全教科の課題として共通認識を持って取り組むこととせう。

各学校では、言語活動を適切に位置づけた、子どもたちが「分かる楽しい」授業づくりを進め、板書の工夫や、ノートの書き方の指導、デジタル教材や機器を使用したICTの有効な活用も図っているところ

です。また、学習習慣の確立のために、授業内容に応じた家庭学習課題による家庭学習の充実、児童生徒が自ら計画・実践する読書活動を推進していませう。

各学校の学力向上検証改善サイクルに位置付けた課題改善プランへの支援のために、町学校教育指導主事の学校派遣とともに上益城教育事務所へ要請して、学力向上アドバイザー及び指導主事の派遣を行うつもりとせう。

また、嘉島町幼・保・小・中連携会議においても「基本的な生活習慣」を育む連携カリキュラムを作成し、早寝早起き朝ごはん、あいさつ、読書、家庭学習、パソコンやスマホのルールの具体的な取組を図っています。

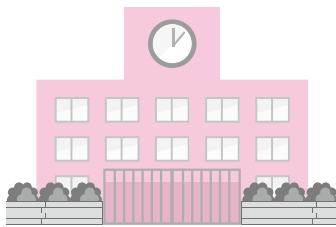
来年度から、土曜における充実した学習機会を提供する方策の一つとして町立小・中学校において、「土曜授業」を年3回実施いたします。

## 中津芳春 議員



## 問 全国学力・学習状況調査について

調査について







鍋田 平 議員

問 区長(嘱託員)について

最近、嘉島町に住みたいと沢山の転入者が増加しており、熊本県でも数少ない人口増加地域と認められています。その反面農業従事者は減少傾向にあります。現在区長制度は農業に精通してないと難しい問題もあると聞いていますが、農業従事者の減少の中で現在の区長制度では行き詰るのではないかと思えます。行政として今後の区長制度をどのように考えているのか。

答 総務課長

嘉島町には、一定の地区に住所を有する者の地縁に基づいて形成された

団体として、13の行政区があり、それぞれ住民自治の機能を有しております。その中で、それぞれの行政区の構成員を代表する「区長」職があります。区長のみならず、副区長、会計、その他の役員があり、それぞれ民主的に選出されていると思えます。町においては、行政全般の運営確立のため「嘉島町区嘱託員設置規程」に基づき13の行政区を定め、区民の総意により推薦された方を「嘱託員」として、町長が委嘱し、町の行政事務執行の補助をお願いしています。町の行政事務のうち、農業に関する事項については、米・麦・大豆をはじめとしてさまざまな農作業の節目、節目において「農業に関する事務の関係者への周知」のお願いや、嘱託員会議の際に「初種子消毒日・田植え・水田の中干し・落水期日」などについて、協議をお願いし、その時期を決定していただいております。嘉島町は、旧来

から、農業が基幹産業であることから、区長には農家をされている方が主に選出されてきたように思いますが、最近、農家ををされていない区長さんが選ばれることもあるようです。農業をされていない嘱託員さんの集落では、農業に関して精通されている農家の方が「生産組合長」や「営農組合長」を務められ、嘱託員さんと連携して集落ぐるみで農業の運営ができております。

また、それぞれの行政区で独自に農区長を選任されても良いとは思いますが、町としては、現状の嘱託員制度により農業に関する行政運営は可能と判断しており、現状を継続することとしたいと考えております。

問 集落内開発について

最近、各地区で集落内開発が行われていますが、心配しているのは隣接した田畑、特に裏地の道路確保ができていないか無道路地にならないか等、後

答 建設課長

で問題発生しないように集落内開発申請時に十分審査をして許可をお願いしたいのですが。

集落内開発については町が公共施設管理者としての、既存町道、里道、水路などの状況と開発許可の内容に照らし合わせて、都市計画法第32条の協議と同意の手続きを経て、町から県へ開発の進達を行っています。開発行為で改築等を行う際には、周辺の影響を十分に考慮し、地元の方と協議し、地元の区長さん及び隣接土地所有者、必要に応じて土地改良区の同意を添付した上で、それに添って対応しています。開発する道路沿いの土地と裏地の土地利用についても、開発の事前相談の段階で総合的に確認するようにしており、周辺の土地利用に支障がないよう十分配慮した措置を求め開発の指導をしていきたいと思えます。

問 各地区の公民館の水質検査と発電機の配備について

嘉島町は災害時停電になると地下水使用のためポンプが使用できなくなり、平成27年8月の台風災害でも水の配給はありましたが飲料水なのかトイレ用なのか様々な課題が残りました。災害は何時発生するかわからないので、事前に各地区の公民館の水質検査と発電機を配備すれば、飲料水及びトイレの水等の確保はできると思いますが。

答 総務課長

各行政区の公民館の地下水の検査は「熊本県飲用水井戸等衛生対策要領(行政検査)」に基づき、隔年で実施して検査結果を区長さんにお知らせし、町の広報誌にも掲載しています。発電機の配備は平成20年度に13行政区にそれぞれ組織されている「自主防災組織」に提供しています。災害時は停電の日数や時間など規模

にもよりませんが、行政だけでは対応に限界がありますので「自助」や「互助」の観点から災害が発生する恐れがある場合は、事前に飲料水・非常食及び生活用水を風呂場等に確保していただくように防災無線で周知を図りたいと考えています。





富山 勝 議員

**問** 地域づくりチャレンジ推進事業について

11月6日の上益城管内の議会議員研修会において、県の地域振興の取組みについての説明で、夢チャレンジ推進事業の活用状況の中、上益城5町で本町のみ採択件数、採択額いずれも0と記載及び、説明がありました。夢チャレンジの推進事業の状況についてこれまでの5年間（23年～27年）一度も活用していないのか、本町では定住促進、企業誘致等色々な努力をされていると思うが、今後の当該事業の取組についてどのように考えているのか。

**答** 企画情報課長

「地域づくり夢チャレンジ推進事業」は、平成23年度から熊本県が地域の活性化や地方創生を目的し、市町村や地域住民の自主的な地域づくりを後押しすることを目的とした補助事業として、実施されており、質問の平成23年からの5年間につきましては、地域団体等に対して本事業に対する取り組みへの照会を行ったところですが、事業に対する取り組みの意向が無く、これまでの取り組みはありませんでした。

今後につきましては、町の取り組みとして、地方創生における総合戦略の施策であります「移住定住を促進するための、空き家、空き地対策等に関する情報提供のシステム導入」や「産業の振興として、農業の地域資源を活用した商品開発等」への取り組みを検討します。

**答** 弁を受けて

本事業に対する取り組みへの照会を行ったのですが、どのように地域、団体等に照会されたのか。

**答** 企画情報課長

ホームページで一般的に事業案内を行ないました。又、各団体に対して直接、事業説明会の案内や照会を行いました。5年間残念ながら取り組みの意向がありませんでした。

**問** かしま広域農場農業生産法人設立について

11月12日かしま広域農場農業生産法人設立がありました。設立に至るまでには町及び役員の皆様並びに関係各位のご苦勞に感謝致します。そこで地域説明が何回あった中で伺いたい。

一 今後のかしま広域農場農業生産法人に対して町の支援取組みについて  
二 広域法人における農地集積について

**答** 農政課長

本町の六つの集落営農組織を統合し、組合員数393人、経営面積約480ヘクタールという、九州最大規模、国内でも有数の「農事組合法人かしま広域農場」の設立総会が、ご質問のとおり11月12日、町民会館アクアで開催されました。

本町においても、農家の高齢化、後継者不足、営農継続に対する不安や農業機械の更新等の問題がある中、営農組織の方々と土地利用型農業を推進してきました町としても、県内で初めての町内全域をカバーする農事組合法人が誕生したことで、今後、広域農場ではスケールメリットを生かしたコスト削減と構成員の収益最大化を目的に、強い土地利用型農業の実現を目指していくものと思えます。町としても、これまでJA上益城や県及び農業公社とも連携して、広域農業法人の設立について、推進

検討会、法人設立準備委員会において、具体的な設立に向けた検討や3回にわたる集落説明会、土地持ち非農家への説明会等を開催・支援してきたところ。また、農地集積についての作付けの取り組み、農業機械の有効活用など、法人への経営改善等の助言、あるいは情報提供の支援を行ってまいりたいと思えます。

今後につきましては、法人設立の総会は終わったところですが、国内外での価格競争の激化に対応し、米・麦・大豆を中心とした土地利用型農業の競争力強化を図るため、大豆作付面積の増や野菜



事務所開き (JA 嘉島支所敷地内)



月 日	項 目	場 所 等
10月 2日	町都市計画審議会 (議長・森田・境野)	庁議室
10月 3日	男女共同参画を考えよう第4回上益城大会 (宮本)	甲佐町
10月 7日～ 8日	監査委員全国研修会 (清崎議選監査委員)	東京メルパルク
10月14日～16日	経済厚生常任委員会行政視察	石川県能美市ほか
10月19日	熊延鉄道跡探訪 (議長)	上益城地域振興局発
10月19日	例月現金出納検査 (清崎議選監査委員)	監査委員室
10月23日	主要地方道小川嘉島線道路及び一般国道266号三角嘉島線整備促進関する要望 (議長)	熊本市役所 熊本県庁
10月26日	熊本都市計画事業嘉島東部台地区画整理審議会 (議長・森田)	役場2階大会議室
10月27日	議員研修会 (全議員)	益城町文化会館ホール
10月28日～30日	九州中央自動車道建設促進沿線議会協議会提言活動 (議長)	福岡・東京
11月 2日	町農業振興協議会 (議長・鍋田)	役場3階中会議室
11月 3日	町文化祭 (全議員) 甲佐町合併60周年記念式典 (議長)	町民会館 (アクア) 甲佐町役場
11月 4日～ 5日	上益城郡監査委員連絡協議会視察研修 (清崎議選監査委員)	佐賀県玄海町・佐賀県唐津市
11月 6日	上益城郡議員研修会及びスポーツ大会	山都町
11月 7日	第10回人権の集い (全議員)	町民会館 (アクア)
11月 8日	ジョイフルスポーツ (全議員)	嘉島中学校グラウンド
11月11日～13日	町村議会議長全国大会及び郡町村議長会視察研修	東京NHKホール・長野県坂城町ほか
11月18日	例月現金出納検査 (清崎議選監査委員)	監査委員室
11月19日	まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会 (議長)	役場3階中会議室
11月20日	議会運営委員会 議会広報研修会 (森田・中津・春日) 熊本中央一般廃棄物処理施設整備促進協議会 (議長・木下・森田)	庁議室 自治会館 甲佐町
11月25日～27日	益城、嘉島、西原環境衛生施設組合議会視察研修 (木下・鍋田)	兵庫県川崎市ほか
12月 4日～ 7日	第4回定例会	
12月 4日	上益城消防組合議会第3回定例会 (境野・川野)	組合事務所
12月 8日	第15回九州中央自動車道建設促進大会 (議長)	宮崎県延岡市
12月15日	例月現金出納検査 (清崎議選監査委員)	監査委員室
12月24日	第4回臨時会 熊本中央一般廃棄物処理施設整備促進協議会 (議長・木下・森田)	役場議会議場 上益城地域振興局
12月16日・1月27日	広報委員会 (第1回～3回)	監査委員室
1月10日	嘉島町成人式	町民会館 (アクア)
1月12日	町教育問題懇話会 (議長・宮本)	嘉島中学校
1月13日	熊延鉄道開業100周年記念写真展記念式典 (議長) 上益城郡町村議会議長会定例会	甲佐町 山都町
1月14日	くまもと創生フォーラム (議長)	熊本テルサ
1月15日	例月現金出納検査 (清崎議選監査委員)	監査委員室
1月20日	町村議会常任委員長・議会運営委員長研修会	グランメッセ
1月27日	全員協議会	議員控室

## 募集してます。【みなさんの意見などお聞かせ下さい。】

議会の事など、ご意見をお寄せ下さい。  
又、議会だよりの「声」も募集しております。

※次の議会は、**3月**に開催予定です。

議会の傍聴は議会当日に手続きすれば、どなたでも傍聴できます。

「声」の募集や傍聴などのお問い合わせは、議会事務局まで。(237-1111)

### 編集後記

本広報誌も第18号となりました。今年も宜しくお願い致します。新年の発刊にあたり「平成28年に向けて」と題した、各議員の抱負を是非皆様に読んで頂きたいと思っております。

さて、いち早い情報提供という観点から、本来の発刊(配布)は、議会終了後1か月程度が最良と考えますが、現段階では、議会終了後3～4回の委員会を開き構成・検討などを繰り返し行っております。今後は、広報委員全員で更なる検討を重ね、早期発刊や皆様に読んでいただける広報誌づくりを目指します。

発行責任者／議長 川上國治

委員長 宮本睦生  
副委員長 富山勝  
委員 木下徹  
委員 森田義雄  
委員 中津芳春  
委員 春日堅一

